

11月15日～12月5日 アンケートの集計

11月10日 土浦市長立候補者、野口敏雄、柴田 勉、

久松 猛の三氏に對し、水質汚濁に關する公

開質問状を提出（参考資料3）

野口敏雄氏の回答（現市長）

1月26日 澤ヶ浦の水質浄化に關する請願書草案の内容

検討及び署名運動の展開方法についての会合

一、インフレの影響が当会にも及び、財政状態はひっ迫
しつつあります。現在年会費五百円ですが、これを千
円に致したいと思っておりますが、ご意見をお聞かせ
ください。無論、最終的な決定は総会で行ないます。

一、「桜川」五号は、まだ百冊ほど余っており、このた
め、六号発行のための印刷屋さんへの支払金が不足し
ております。土浦市民の環境問題の意識を高めるため
にも、一般の方々への配布にご協力下さい。
一冊百五十円です。（会費は二百円）

一、病気で日大病院に入院なさっておられました萩沼先
生は、全快して帰郷し、診療もぼつぼつ始めておられ

ます。

◇ 寄附 天谷虎之助会員 一万円也

（以上 報告は執行部）

葦 枯 れ て 乾 修 平

息しずめ枯葦の目をぬすまんか

黙考に耐え蕪塚がうすくまる

風すさぶ日の白魚に胃の汚れ

いちにちを風の仲間の枯葦よ

白魚の透けるいのちを汲みこぼす

酔に和うて白魚の目が喪中の目

（現代俳句協会々員・土浦俳句同好会長）